



2010年10月25日

みなさん、こんにちは。10月も早いもので、後半です。先日は、二十四節気のひとつ「霜降(そうこう)」でした。暦の上では、少しずつ冬に向かっていくようです。

### ● 展示解説を行いました

秋季特別展の展示解説が、17日(日)と24日(日)のそれぞれ午後2時から、行われました。

右の画像は、17日の様子。

100点余りある出品作品の中からいくつかをピックアップして、担当学芸員が解説をしました。

今回、出品されているパレットの多くは、茨城県笠間市にある笠間日動美術館所蔵のものですが、これらパレットコレクションは日動画廊の初代オーナーが、画廊の40周年と妻との古希の祝いのため、画家たちに寄贈を願い出たことから集め始められたそうです。

当初は130点ほどでしたが、その後、交流のある画家から寄贈を受けたり、一種のステータスとして寄贈する画家があったり、画廊側からパレットに絵を描いてもらえるように願い出たものなど、経緯は様々ですが、現在ではその数、350点あまりになっているそうです。



小磯良平のパレットと作品の前で

また、パレットと絵画作品を同時に見られるのが本展の楽しみのひとつですが、小磯良平の《室内のバレリーナ》では白を印象的に使い、チュチュを身に付けた少女がキャンバスを前に座っている様子が描かれています。そして、全国を旅して描いた向井潤吉の作品は、初冬の民家の様子を描いた《小吹雪く日》。作品の脇には旅した作家が使った蝶つがい付きの携帯に便利なパレットが展示されています。

🌸🌸🌸 会期中に、展示解説をあと2回予定。そのほか、ワークショップもあります！ 🌸🌸🌸

#### 【学芸員による展示解説】

開催日：10月31日(日)、11月7日(日) それぞれ午後2時から(30分程度)

#### 【子どもワークショップ「パレットに絵をかこう！」】 参加者募集中です！

開催日：10月30日(土) 午後2時～(約1時間) 対象：小学生以上 定員：20名

ワークショップは、お電話でお申込下さい。皆さままでお問い合わせの上、どうぞご参加くださいね(イベント参加には、観覧券必要です)！

## ● 恒例イベントの参加者、受付中です！

恒例イベントの申込方法を9月分より変更しています。現在は、11月分の参加者を募集中！下記の要領で、お申込下さい。



### 十二単・鎧の着付け

日時 /11月13日(土)・18日(木)・28日(日) 各日の①午後2時～②午後2時40分～  
対象 /中学生以上 ひとつの時間に、十二単・鎧を各1名ずつ体験できます。

【注意事項】写真撮影をする場合は、撮影者の同行のこと。肌襦袢持参(なければVネックの服、必ず袖のあるものを着用の上お越しください)。

※お申し込みの際に①希望日②時間③十二単・鎧のどちらかをご記入ください。

### さおり織りで作るティーマット

日時 /11月19日(金) 午前10時～午後12時 材料費/200円 1人25分程度 定員/8名

【注意事項】作った作品はお持ち帰りいただけますが、作品のお渡しは12時以降になります(後日のお渡しや郵送での発送も可)。なお、10時～・10時30分～・11時～・11時30分～(各2名ずつ)の中で、ご希望の参加時間がありましたら、ご記入ください。

### 布ぞうり作り

日時 /11月28日(日) 午前10時～午後3時

参加料 / 300円 定員/12名

持ち物 /衣切れ、裁縫道具(ものさし、はさみ、糸、針)、昼食

【注意事項】衣切れは、あらかじめ裂く、又は切ったものをお持ちください(幅5～6cm×長さ60cm以上のものを25～30メートル分(量の目安…Tシャツ3枚分))。途中で昼食休憩(午後12～1時頃)をとりますので、昼食をお持ちください。



すべての申込は、(1)イベント名 (2)参加希望日・時間 (3)氏名 (4)年齢 (5)住所 (6)電話番号を明記の上、ハガキ・FAX・Eメールのいずれかでお申し込みください。

〒673-0846 明石市上ノ丸2丁目13番1号 明石市立文化博物館 ワークショップ(11月)係  
FAX:078-918-5409

メール: otoiawase@akashibunpaku.com

11月5日必着です！

応募多数の場合抽選を行い、月の第2週目頃に当選者のみに電話にてご連絡いたします。なお、いただいた個人情報は、本ワークショップに関する目的のみに使用します。そのほか、詳しくはお問い合わせください。

